

令和3年6月

## 「信頼される学校であるための行動計画」

三重県立四日市商業高等学校長

### 1. 「風通しの良い働きやすい職場環境づくり」

- ・職員が日常感じている課題（仕事上の問題や困ったり、悩んだりしている事など）を気軽に話せる雰囲気を作り、互いに支えあえる環境をつくります。
- ・職員が互いに周りの様子を見て、他の職員の変化（身体的・精神的）に早く気づき、必要な時に声をかけられる職場環境をつくります。

### 2. 「相談しやすい環境づくり」

- ・管理職と気軽に話ができる場（環境）をつくります。
- ・管理職は、ストレスチェック等を活用し、職員と面談する機会を多く持ち、ストレスとなる要因（仕事内容や部活動指導、勤務時間等）を丁寧に聴き取り、改善策について話し合います。
- ・管理職は、職員の居室に出向き、情報交換を積極的に行います。
- ・職員が「ホットできる」居場所づくりを進めます。

### 3. 「不祥事根絶のために行うこと」

- ・学校信頼向上委員会を定期的開催し、課題や問題点を洗い出し改善策を提案・実施します。
- ・企画委員会、職員会議、学年会、教科会、分掌会議などで不祥事根絶のために定期的な話し合いの場を持ちます。また、年3回以上全職員によるコンプライアンス研修を実施します。
- ・管理職から職員へ定期的にコンプライアンスに関するメッセージを発信します。

※ 本校は、部活動が活発なことや女子生徒の比率が非常に高いことを考慮し、生徒へのセクハラ、パワハラ、暴言、体罰等の具体的な事例を挙げて、コンプライアンス研修を行います。